

取扱説明書

DAYTONA
R16828①/⑨

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

 バーエンドミラー WAVE	適応車種	商品NO.
	汎用	16828 ブラック/ブラック 16829 ブラック/シルバー 16830 ブラック/レッド

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行なっております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

警告 要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意 要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

警告



禁止

- この商品を不用意に曲げ・切削・溶接等の追加加工、分解、改造は絶対に行なわないでください。所定の性能が発揮できないだけでなく、重大な事故に繋がる危険性があります。また、当社所定の保証対象外となります。
- この商品は記載されている適応条件以外の車両には使用しないでください。

注意



実施

- 取り付け作業は必ず周囲の安全を確保し、車体を安定させた状態で車体の転倒や怪我などがないように十分注意して作業を行なってください。
- 本商品を取り付ける際は使用する純正部品および車両各部に欠損・損傷がみられた場合はその部品の再使用を避け、新しい部品に交換してください。そのままご使用になられますと、重大な事故につながる恐れがあります。
- 純正部品の紛失や破損に注意してください。また、取り外して使用しない純正部品は大切に保管してください。
- 取り付け前に、商品の構成内容や外観、仕様などに不備がないか、必ずお確かめください。万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店へご相談ください。
- 走行に支障がないよう適切な後方視界を確保するように調整を行なってください。
- 本商品の脱落がない様に確実に取り付けてください。また作業中や使用中によるキズや打痕、脱落などのトラブルは保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。
- 取り付け後は走行前に各部異常がないか毎回点検を行なってください。



実施

- 取り付け後約 100km 走行しましたら各部を点検し、ネジ部等の増し締めを行なってください。その後は約 500km 毎に必ず点検を行ない同様の増し締めを行なってください。定期的な整備を怠ったことにより発生した不具合などにつきましては、当社は一切の責任を負えません。あらかじめご了承ください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検し正常に機能しない場合はご使用を中止してください。その後、指定/認証工場へ連絡し、必ず点検を行なってください。



法令違反

- 一般公道では、道路交通法に則した制限速度に準じた運行を行ってください。一般公道を制限速度を超える速度で走行した場合、ライダー自身が道路交通法（速度超過）によって罰せられます。
- ミラー装着の際に確認ください。
バックミラーの保安基準について。（2007 年以降に製造された車両に該当する基準となります。）
①面積が 69cm² 以上であること。
②円形のミラーは鏡面の大きさが直径 94~150mm 以内であること。
③円形以外のミラーは鏡面の大きさが縦横 120x200mm (or200x120) 未満で、直径 78mm の円が収まること。
④ミラーが車両の左右に取り付けられていること。（一部対象外）
⑤歩行者等に接触した場合に衝撃を緩衝できる構造であり、歩行者に傷害を与える恐れのないこと。
⑥反射面の中心が、かじ取り装置の中心を通り進行方向に平行な鉛直面からの 280mm 以上外側にあること。
※上記内容は新・道路運送車両の保安基準より抜粋し分かりやすく記載しております。詳しくは新・道路運送車両の保安基準を参照ください。
本商品は上記基準を満たしていますが、検査官の判断に委ねられるところもあり、車検には通らない場合もございます。その場合は検査官の指示に従ってください。



その他

- 保障の受付の際は、販売店様のご捺印のある保証書、またはご購入履歴（レシート等）が必要です。必ずご確認ください。必要事項が明記されていない場合や、保証書を紛失された場合、当社所定の商品保証対象外となります。大切に保管してください。
- 本商品はユニバーサルタイプの仕様ですが全ての車両への取り付けを保証しておりません。車種やお客仕様状況によっては取り付けができない場合がございます。あらかじめご了承ください。
- アルマイト仕上げの商品は、カラーアルマイトの性質上、使用環境によっては早期から色落ちや腐食、または、飛び石やバイク保管用保護カバーとの擦れ等でアルマイトがはがれる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 樹脂カラーを使用しない場合、金属同士で接触するため表面処理が剥がれてしまう場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 本商品は予告なしに価格や仕様の変更をする場合があります。また文中にて紹介した他の商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

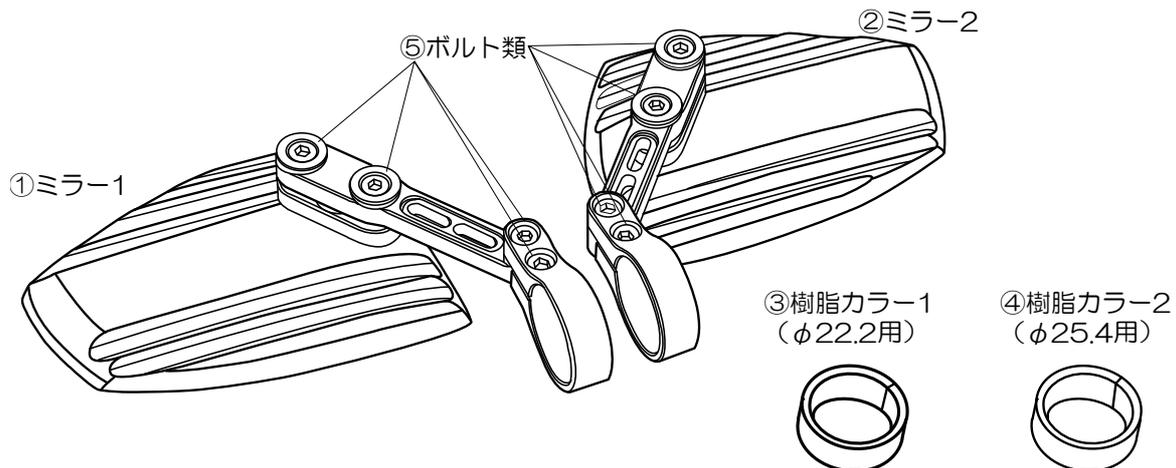
本商品の特徴

- ヨーロッパで定番のカスタムミラー「バーエンドミラー」。
- ドイツ人デザイナーが手掛けたスタイリッシュなミラー。
- バーエンドミラーにすることで、ハンドル周りをより低く、スッキリしたカスタムを実現。
- 別売の各種バーエンドミラーアダプターと併用することで幅広い車種に対応。
- ミラーは左右セット。
- ECE 認証マーク付。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ミラー-1		1	④	樹脂カラー-2	Φ25.4 用	2
②	ミラー-2		1	⑤	ボルト類	組付け済み	8
③	樹脂カラー-1	Φ22.2 用	2				

部品一覧



※⑤ボルト類を緩め、アームの可変位置とハウジングの位置を調整します。調整が終わったら締め付けます。

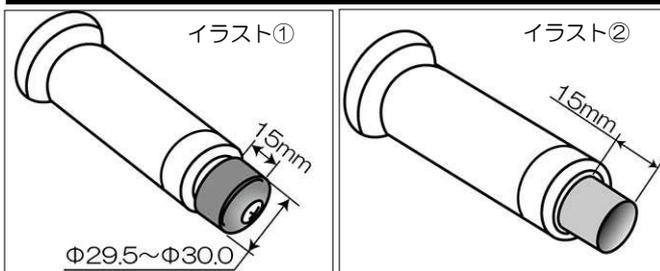
同時装着部品/別売バーエンドミラーアダプター

品番	品名	価格(税抜き)	備考
96702	YAMAHA1	¥2,800	ブラック ※形状は取付け方法Dを参照
96703	YAMAHA2		
96704	SUZUKI		
96705	KAWASAKI		
16825	WAVE	¥4,800	ブラック/ブラック ※汎用アダプター、取付け方法Cを参照
16826			ブラック/シルバー ※汎用アダプター、取付け方法Cを参照
16827			ブラック/レッド ※汎用アダプター、取付け方法Cを参照

※各種専用アダプターは別売品となります。あらかじめご了承ください。

取付条件

1：純正のバーエンド、ハンドルに直接付ける場合



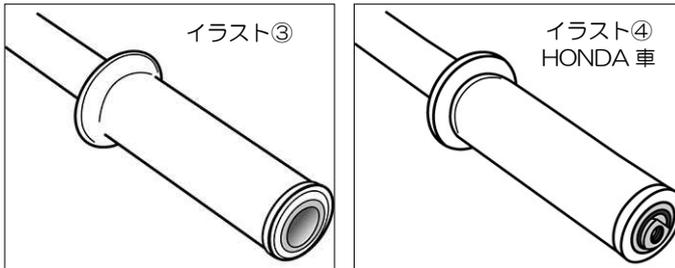
【イラスト①：純正バーエンドに取り付ける場合】

- バーエンド取り付け部がフローティング構造で動いてしまわないか、バーエンドを手で握り回らないか確認してください。
- 次にノギス等の測定器を使って純正バーエンド外径を測定してください。純正バーエンドの外径がφ29.5~φ30.0 又はφ21.7~22.2、φ24.9~25.4 の径で幅 15mm 以上（テーパ形状は不可）あることを確認します。
- 上記条件を満たしている場合⇒取付方法 A へ

【イラスト②：純正ハンドルに取り付ける場合】

- 左右のバーエンドとグリップの間に 15mm 以上のスペースが取れることを確認します。
- レバーを操作し、レバー端部が上記のスペース内に来ないことを確認します。
- ハンドル外径を測り、φ22.2 かφ25.4 であることを確認します。
- 上記条件を満たしている場合⇒取付方法 B へ

2：汎用アダプターを使用する場合



【イラスト③：ハンドルエンド部が貫通している場合】

- ・ハンドルの端部がグリップ、またはスロットルスリーブの端より外側に出ていることを確認します。
- ・ハンドル内側のエンド端部から奥行 60mm 以内に干渉する物がないか確認します。
- ・ハンドル内にネジが切られていないことを確認します。
- ・各種汎用アダプターを使用して取り付けます。

⇒取付方法 C へ

【イラスト④：HONDA タイプ、ハンドルウエイトがハンドル内に組み込まれている場合】

- ・イラスト④の様に半月の段付き形状のインナーウエイトがバーエンド取り付け部にある場合は各種汎用アダプターを使用してください。またインナーウエイトを取り外すか市販のパイプハンドルへ交換し、イラスト③の条件を満たすことを確認してください。

※このタイプはインナーウエイトがフローティング構造で固定されております。そのためバーエンドミラーの固定ができません。

※インナーウエイトの取り外しは車両販売店、または指定認証工場などへご相談ください。弊社では対応致しかねます。

※インナーウエイトを外す、または無い状態で使用する場合、振動などが純正状態から大きく変わる可能性があります。あらかじめご了承ください。

⇒取付方法 C へ

3：各種メーカー別アダプターを使用する場合



【イラスト⑤：ハンドル内側にネジが切られている場合】

- ・ハンドル内側に M16xP1.5 のネジが切られている場合は YAMAHA1 アダプターを併用して装着します。

⇒取付方法 D へ

【イラスト⑥、⑦、⑧：YAMAHA/SUZUKI/KAWASAKI タイプ】

- ・バーエンド取り付け部がフローティング構造で動いてしまわないか、バーエンドを手で握り回らないか確認してください。回ってしまう場合は取付方法 C へ。回らない場合は下記へ。
- ・イラスト⑥、⑦、⑧の様に純正ハンドルの内側にバーエンド取り付け部がある場合は各メーカー用アダプターを使用して取り付けを行ないます。
- ・イラスト⑥…ハンドル端部に M6 ボルトが刺さる仕様で段付き形状の場合は YAMAHA2 アダプターを使用します。
- ・イラスト⑦…ハンドル端部に M6 ボルトが刺さる仕様でバーエンド取付部と同じ面に揃っている場合は SUZUKI アダプターを使用します。
- ・イラスト⑧…ハンドル端部に M8 ナットが溶接されている場合は KAWASAKI 系アダプターを用意します。

⇒取付方法 D へ

取付方法

【作業前の注意事項】

- 純正部品の脱着方法などの詳細につきましては、車両メーカー発行のサービスマニュアルをご参照ください。
- 本商品は全ての構成部品が仮組みされております。以下、取り付け手順は仮組みされた部品を全てバラバラにした状態からの組み付け手順でご案内しております。

■取付方法 A■

1. ①ミラー1、②ミラー2 を用意します。

バーエンド部外径 $\Phi 21.7 \sim \Phi 22.2$ ：③樹脂カラー1 を使用。

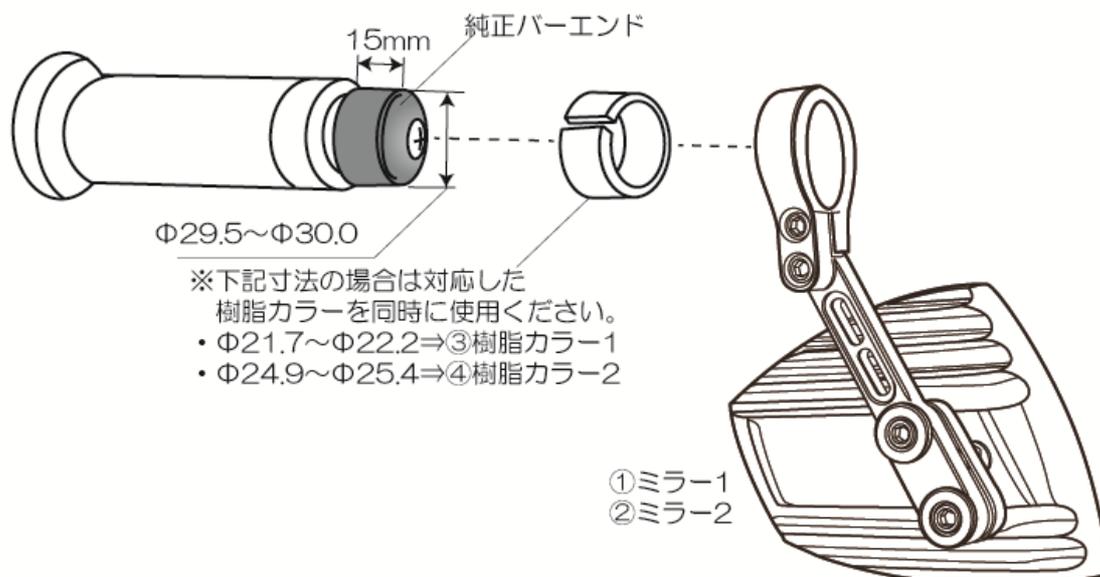
バーエンド部外径 $\Phi 24.9 \sim \Phi 25.4$ ：④樹脂カラー2 を使用。

バーエンド部外径 $\Phi 29.5 \sim \Phi 30.0$ ：樹脂カラー不要。

2. 取り付け完成イメージのイラストを参照してミラーを付ける向きを決めて①ミラー1、②ミラー2（必要に応じて③樹脂カラー1、または④樹脂カラー2）を仮組みしてください。

※樹脂カラーが長すぎて締め切らない場合は「樹脂カラーの加工」を参照して加工を行なってください。

■バーエンドミラーの純正バーエンドへの取付例■



■取付方法 B■

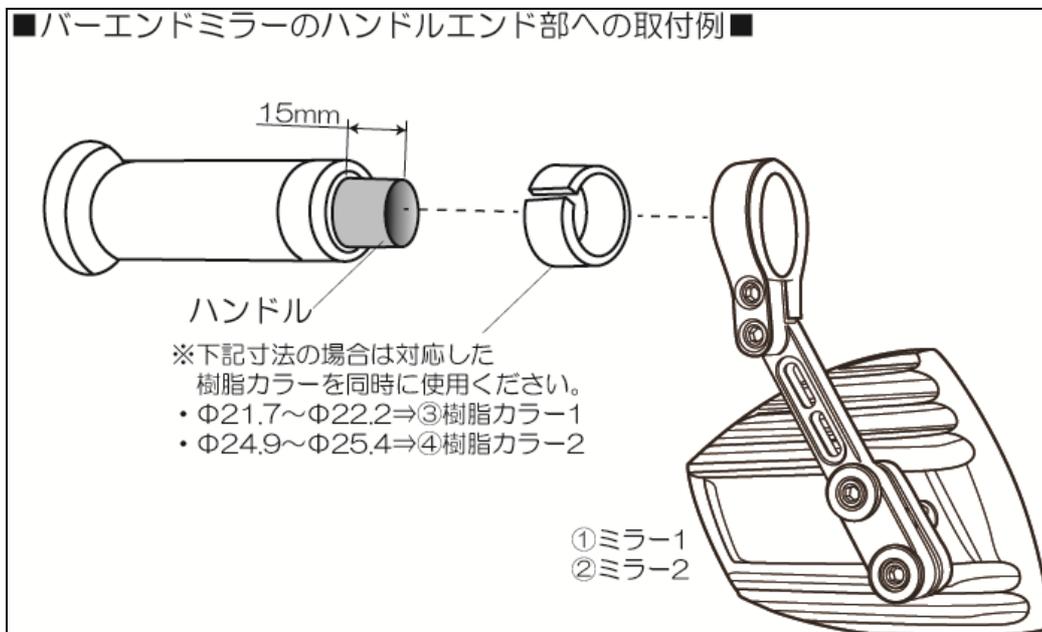
1. ①ミラー1、②ミラー2 を用意します。

ハンドル外径がΦ22.2：③樹脂カラー1 を使用。

ハンドル外径がΦ25.4：④樹脂カラー2 を使用。

2. 取付け完成イメージのイラストを参照にミラーを付ける向きを決めて①ミラー1、②ミラー2 と③又は④樹脂カラーを仮組みしてください。

※樹脂カラーが長すぎて締め切らない場合は「樹脂カラーの加工」を参照して加工を行なってください。

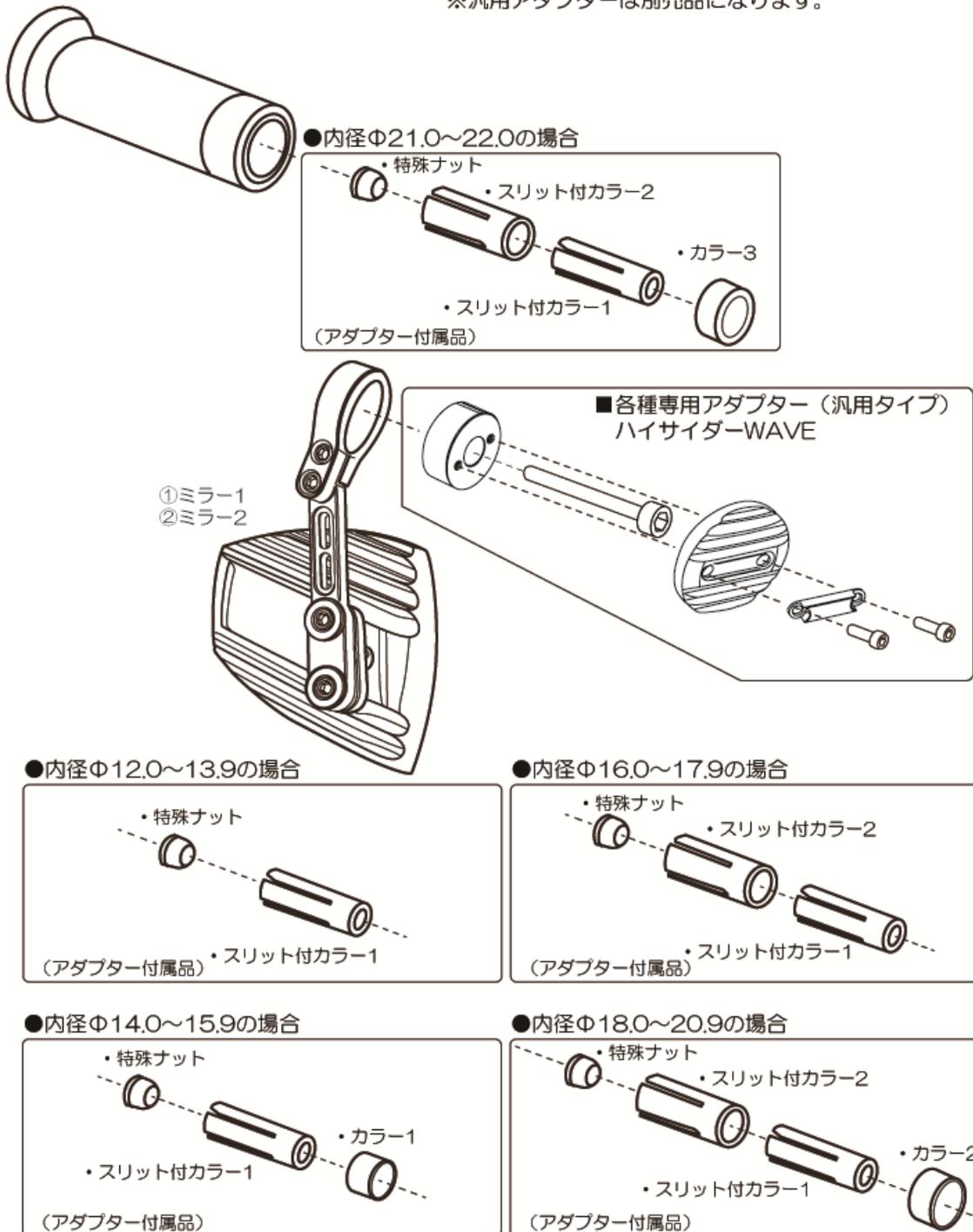


■取付方法C■

- イラスト④（ホンダ車）などの様にハンドル内にウエイトがあり、バーエンドが回ってしまう場合はウエイトを取り外してください。
※取り外し後はイラスト③の条件がクリアしていることを確認して下記に進んでください。
- ①ミラー-1、②ミラー-2 と別売の汎用アダプターを用意します。
- 測定器を使用してハンドル内径を測定します。
- 測定したハンドル内径より下記イラストから、汎用アダプターの構成部品を選び、取付け完成イメージのイラストを参照にミラーを付ける向きを決めて①ミラー-1、②ミラー-2 を仮組みします。

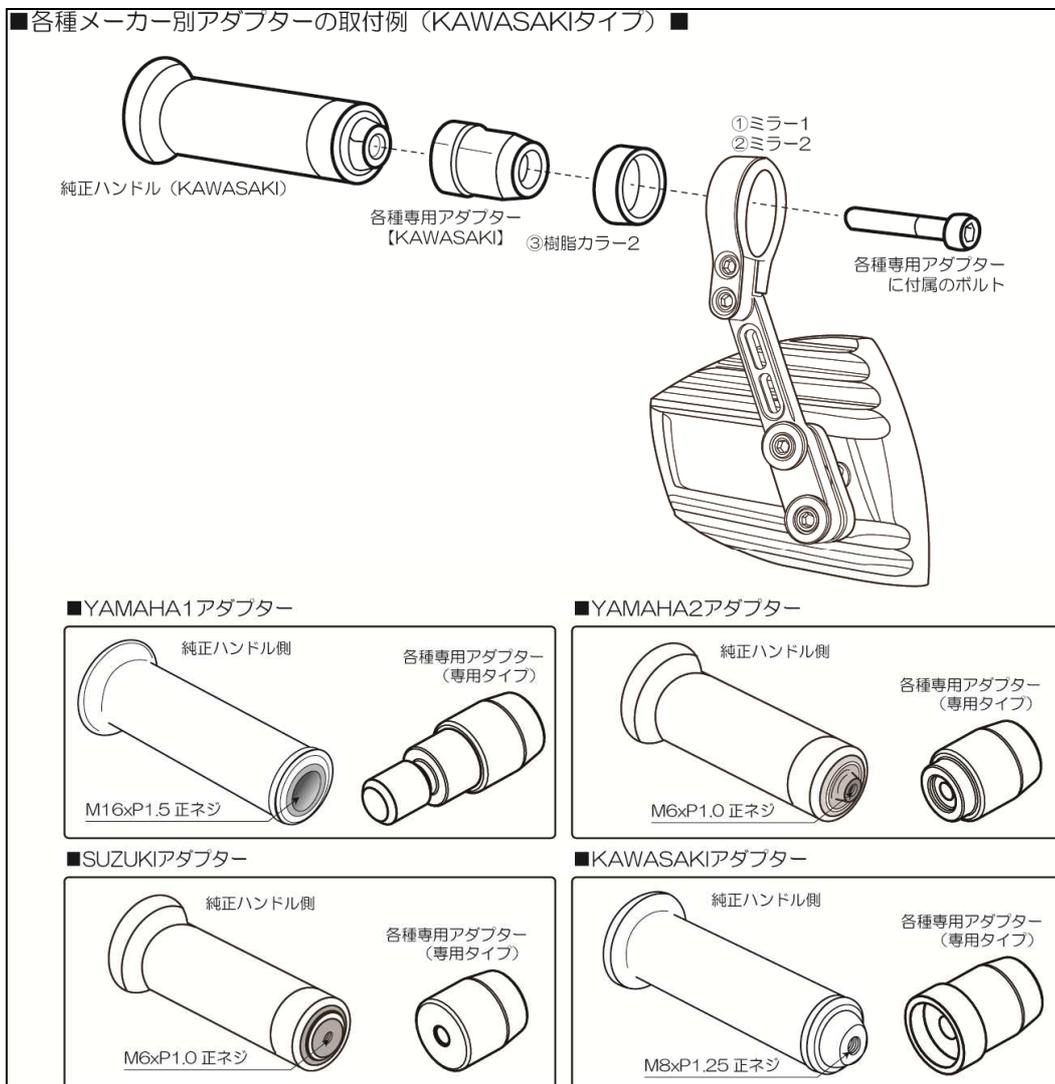
■バーエンドミラーと各種汎用アダプターの取付例■

※汎用アダプターは別売品になります。



■取付方法D■

- ①ミラー1、②ミラー2、④樹脂カラー2 を用意します。
- 下記イラストより、それぞれ対応した各種メーカー別アダプターを用意し、説明書を参照してハンドルに取付けます。
- 取付け完成イメージのイラストを参照にミラーを付ける向きを決めてアダプターに①ミラー本体、④樹脂カラー2を仮組みしてください。

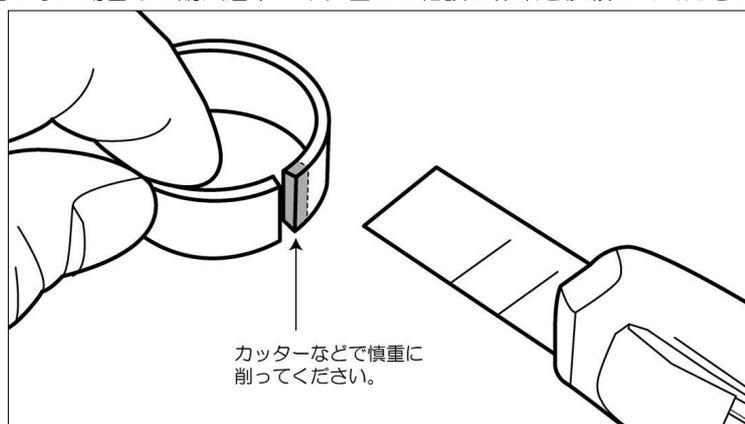


■樹脂カラーの加工■

イラストを参照して、樹脂カラーの端部を慎重に削ります。

バーエンドミラーとアダプターに仮組み、隙間が1～2mmほどできる様に少しずつ削ってください。

※カッターナイフを使用して作業を行ないます。手を切るなど怪我には十分に注意して作業を行なってください。また、作業に自信がない場合はご購入店やバイク屋にご相談し作業を依頼してください。

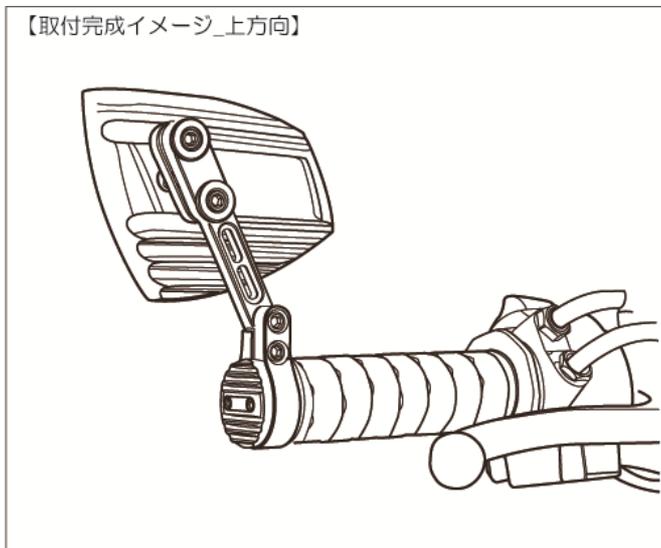


【取付け後の確認事項】

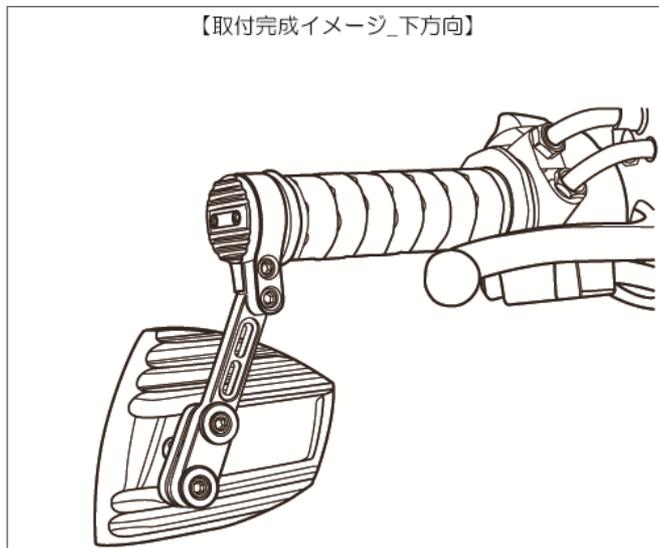
1. ハンドルを左右にゆっくりと切ってミラーがどこにも接触しないことを確認します。
※車種によってはタンク、カウル、スクリーンなどに接触する場合がございます。
2. ブレーキ側とクラッチ側のレバーを、確実に操作してレバーとミラーが接触しないことを確認します。
※レバーが接触する場合はマスターシリンダーまたはホルダーとスイッチ BOX を動かし接触しない位置まで調整してください。その後、各部移動させた部品が正常に操作できることを確認します。
※スイッチ BOX やスロットルホルダー等には回り止めの突起がある場合があります。回り止めがある場合はご使用のハンドルに回り止め用の穴を開けるなどの追加加工が必要となります。
3. スロットルがミラーと接触してアクセルの開閉に影響が及ぶ場合は影響しない位置に調整してください。
4. ⑤ボルト類を緩め、後方が確実に確認できる位置を決め、⑤ボルト類を本締めします。
5. 以上、問題なければ仮組みしたミラーを確実に固定します。
6. 各部異常がないことを確認し問題がなければ作業は終了です。

取付完成イメージ

【取付完成イメージ_上方向】



【取付完成イメージ_下方向】



※左右どちらにの取り付けるかは好みで選択してください。

東証JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで